

楽天Kドリームス杯 熊本競輪〔F I〕

7/24木・25金・26土

熊本けいりん
ニュース



電投番号

87#

S級戦展望 九州ライン強力!!

今回のF IシリーズはS級・A級共に全国幹旋。S級1班は9名。北日本の代表はタイトルホルダー佐藤友和（岩手）、熊本旧500バンクはハロンタイムの記録を保持した強豪だが現在では追い込み主体なので頼みは自力型、佐藤博紀（岩手）、邊見光輝・五十嵐綾の福島コンビ。関東は徹底先行の菊池岳仁（長野）に準決で行けるのは熊本新バンクは3度目のファイター芦澤大輔（茨城）。125期No.1森田一郎（埼玉）は5月末の京王閣決勝で落車、鎖骨・骨盤骨折した事で出場は微妙だが、走ればV候補。復調、久木原洋（埼玉）迄層は厚い。南関東の1班は捲り兼備の嶋津拓弥（神奈川）、メンバー次第では北日本・関東との連携は大いに考えられる。中近の注目は55歳でも1班をキープして記念・特別に出る不死鳥、山口富生（岐阜）、中部に自力型は手薄なので頼みの綱は近畿の成長

北津留 翼 選手
園田 匠 選手



松岡 貴久 選手
芦澤 大輔 選手



A級戦展望

株、池野健太（兵庫）。2班で目ぼしいのは上杉嘉樹・鷺田幸司の福井コンビ。瀬戸内の1班は落車で長欠明けの堤洋（徳島）のみでも、2班には前期のスタートは大ブレイクした自力型、小川丈太（徳島）・昼田達哉（岡山）に、自在、月森亮輔、復調のベテラン筒井敦史の岡山コンビは予選突破すれば準決勝は楽しみ。九州は質・量共に豊富。特選からスタートするのは熊本にはファンクラブがある程の人気レーサー北津留翼（福岡）の自力には同期で地元代表、松岡貴久（熊本）が行くのか、それとも北津留とは小倉同士と言う事で園田匠が主張するのは当事者の話し合いで決まる。2班にも優出

北日本からは自力の前川大輔（福島）にはS下がりのマーク・鹿内翔（青森）に125期の大ホープ佐々木亮太（青森）。関東は自力・自在の小樽佑弥（新潟）に任せたのはS下がり吉田裕全（埼玉）。南関東はS級復帰に燃える菊池峻太郎（静岡）は無条件で準決突破。中近は2班の中武三四郎（大阪）のみが可能性あり。瀬戸内は近藤雄太・大槇大介・岩本純の岡山トリオにマーク・伊藤大彦（徳島）。九州の主軸は前期後半からギヤ上げた何でもござれの津村洗次郎（福岡）が際立った存在。田川翔琉（熊本）は地元の意地と底力。決勝に乗って来そうなのは鹿内・佐々木亮の青森コンビ。力ある菊池で東は3人。瀬戸内は近藤・大槇の岡山コンビ。

を狙ってる好調者が揃って居り、その中でも新婚、上田堯弥（熊本）は別格。自力・自在の運行で売り出した宮崎大空（熊本）。実績の坂本亮馬（福岡）。努力が実りつつある田中陽平（熊本）は予選の柱で、準決勝でも狙える選手。
この中から優出7人を選ぶとすれば北代表で佐藤友和。関東からは菊池岳仁と芦澤大輔。中近の2人は厳しいと判断、そこで自分でもやれる嶋津拓弥で東から4人。迎え撃つのは北津留翼・松岡貴久・園田匠の主役トリオ。展開は菊池の逃げに芦澤に佐藤友・嶋津を北津留が後2人を連れて異次元パワーで捲りを決めるものと想定。もし上田堯弥が乗って来た時は熊本と福岡は分かれて真剣勝負。

九州からは津村と田川の2人。レースは青森と岡山の争いを田川・津村で捲るのが本命。穴は単騎、菊池の頭流し。

菊池峻太郎 選手
佐々木亮太 選手



津村洗次郎 選手
鹿内 翔 選手



頑張れ！熊本	級班	選手名	年齢	期別	B K 数
	S1	松岡 貴久	41	90	0
	S2	田中 陽平	35	97	0
	S2	上田 堯弥	27	113	6
	S2	宮崎 大空	26	115	1
	A1	田川 翔琉	27	119	2
	A2	米村 光星	25	121	3

S 級戦出場予定選手（成績は 6 月 2 日現在）

級班	選手名	年齢	府県	期別	B K 数
S1	山口 富生	55	岐阜	68	0
S1	堤 洋	49	徳島	75	0
S1	園田 匠	43	福岡	87	0
S1	佐藤 友和	42	岩手	88	0
S1	北津留 翼	40	福岡	90	9
S1	松岡 貴久	41	熊本	90	0
S1	嶋津 拓弥	39	神奈	103	1
S1	池野 健太	33	兵庫	109	1
S1	菊池 岳仁	25	長野	117	8
S2	齊藤 竜也	50	神奈	73	0
S2	富 弥昭	53	山口	76	0
S2	望月 永悟	48	静岡	77	0
S2	齋藤 登志信	52	宮城	80	0
S2	中村 良二	50	福岡	81	0
S2	松坂 英司	50	神奈	82	0
S2	小橋 秀幸	46	青森	85	0
S2	岡田 征陽	45	東京	85	0
S2	筒井 敦史	49	岡山	85	0
S2	伊藤 世哉	44	三重	87	0
S2	岡本 大嗣	45	東京	88	0
S2	早坂 秀悟	39	茨城	90	9
S2	鈴木 謙太郎	40	茨城	90	2
S2	芦澤 大輔	43	茨城	90	0
S2	山中 晴基	39	千葉	90	2
S2	山中 貴雄	42	高知	90	0
S2	坂本 亮馬	40	福岡	90	1
S2	小野 大介	41	福島	91	0
S2	柴田 洋輔	39	東京	92	0
S2	鷲田 幸司	39	福井	92	0
S2	佐藤 雅春	38	宮城	94	0
S2	佐藤 博紀	39	岩手	96	2
S2	山下 一輝	35	山口	96	0
S2	久木原 洋	40	埼玉	97	0
S2	近藤 夏樹	37	千葉	97	1
S2	田中 陽平	35	熊本	97	0
S2	角 令央奈	38	福岡	98	2
S2	大洞 翔平	33	岐阜	100	0
S2	月森 亮輔	33	岡山	101	4
S2	山本 拳也	35	高知	109	0
S2	小川 丈太	30	徳島	111	1
S2	上田 堯弥	27	熊本	113	6
S2	宮崎 大空	26	熊本	115	1
S2	上杉 嘉槻	27	福井	119	9
S2	邊見 光輝	23	福島	119	6
S2	五十嵐 綾	24	福島	121	5
S2	真鍋 顕汰	31	三重	121	9
S2	昼田 達哉	26	岡山	121	9
S2	松本 京太	26	静岡	123	9
S2	森田 一郎	24	埼玉	125	8

A 級戦主力選手（成績は 6 月 2 日現在）

級班	選手名	年齢	府県	期別	B K 数
A1	吉田 裕全	40	埼玉	90	0
A1	鹿内 翔	39	青森	95	0
A1	津村 洸次郎	34	福岡	101	2
A1	菊池 竣太朗	28	静岡	111	9
A1	大横 大介	29	岡山	119	0
A1	田川 翔琉	27	熊本	119	2
A1	小樽 佑弥	26	新潟	121	2
A2	近藤 雄太	26	岡山	121	9
A2	佐々木 亮太	21	青森	125	7

テレビ実況中継予定

7月24日(木)	7月25日(金)	7月26日(土)
スピードチャンネル 〈10：00～17：00〉		
691ch	690ch	691ch

熊本けいりん公式 YouTubeチャンネル



<https://youtube.com/@kumamotokeirin87>

熊本けいりんホームページ



<https://www.kumamotokeirin.jp/>

開門時間

3 日間とも午前 9 時 45 分

S 級戦決め手別 1、2 着

差	し	—	逃	げ	(1 1 回)	
ま	く	り	—	マ	ー	ク (9 回)
差	し	—	ま	く	り (8 回)	
差	し	—	差	し (8 回)		
逃	げ	—	差	し (5 回)		
ま	く	り	—	差	し (5 回)	
逃	げ	—	マ	ー	ク (4 回)	
ま	く	り	—	ま	く	り (3 回)
ま	く	り	—	逃	げ (2 回)	
その他	(2 回)					

(2025 年 1 月～2025 年 4 月)

バンク情報

◎北津留 翼（福岡）40 才 90 期生

九州輪界を牽引して来た天才肌のスピードレーサー。お人好し過ぎて特別のタイトルを獲得するには至ってないが、ツポにはまった時のパワーは強烈無比。今年は昨年後半から続く胃腸炎の影響で 110 点を割り込んでるが、原因が判明した事で食事療法で体調回復に成功。128 期でデビューしたガールズのエ娘（千羽）とマウンテンバイクで野山を乗り込む事で復活急。狙うは今年初優勝。

◎松岡 貴久（熊本）41 才 90 期生

90 期生としてデビューして早くも 20 年に成る地元輪界を支えて来たスター。5 月には功績を称えて支部長表彰を受けたばかりだが、若手の台頭が目覚ましい現在の熊本に乗り遅れまいと独自の練習で 1 班、それも上位の点数をキープしてるのは立派。中途半端な自力は出さないと決め、現在は追い込み一本だが、変わったのは我が身を犠牲にしても前で頑張った選手を庇うスタイル。

◎園田 匠（福岡）43 才 87 期生

愛妻が行橋市議として頑張ってるのに負けじと頑張ってる「不動産」のリーダー。練習は生活の一環としてやってるので常に良い状態を保ち続けていたが今年は落車も多く、それで元気な自力型に離れるシーンも多々あっても超ポジティブな性格なのでコメントは「調子良い、自信あります」は頼もしい限り。今回は連携すれば悪かった事がない北津留と一緒にルンルン。

◎佐藤 友和（岩手）42 才 88 期生

武田豊樹・山崎芳仁・渡邊一成に代表される 88 期のトップを形成。小気味よい強烈パワーで全日本選抜（宇都宮）V だけでなく、特別優出は数知れない稀代のスター。熊本は旧 500 バンクだが記念 V もあり、ハロンタイム新を長い間維持してた事もある思い出の地。現在は自力を封印して追い込みに徹してるのは残念だが、決め脚の鋭さは健在。今回は東日本のエース格。

◎芦澤 大輔（茨城）43 才 90 期生

ガッツマーカ―として関東輪界を現在でも引っ張ってる玄人ファン好みのレーサー。先日惜しまれ乍ら引退した不世出のスター平原康多とは同級生で何度も連携したのは大きな財産。熊本の新バンクは 2 月に走り、特選・準決で 1 着、決勝は 125 期新人、栗山和樹に直付けして藤田勝也と競って以来。予選を勝ち上がれば菊池岳仁の番手は約束されてるので気合充分。

◎菊池 岳仁（長野）25 才 117 期生

117 期を寺崎浩平（福井）と 2 人で早期卒業した逸材にしては物足りない成績だが、全プロ競技 1 Km T T で 2 年連続日本一に輝き、今年は新田祐大に 0.3 秒負け 2 着に甘んじたが 1 分 3 秒台で走破する脚力は間違いなくダイヤモンドの原石。現在はその素質に惚れ込んだ古性優作（大阪）に誘われて一緒に合宿して居り、その内に突然開花する可能性も。今回は逃げ 1 本勝負。

◎山口 富生（岐阜）55 才 68 期生

今回は中近に力ある自力型不在で決勝進出の候補から外したが、選手生活 34 年、55 歳に成っても 1 班を堅持、特別に出続けてるのは勲章。2002 年びわこ高松宮記念杯優勝は輝かしい記録、弟子を多く育てゝいる時間があればホームバンクの大垣に入り息子同然の若者と練習してとの事。それがこの成績だけど、常識を超越した頑張りは御見事。必見の価値あり。

◇ 熊本けいりん夏まつり ◇

■日時 8 月 4 日(月) 17：00～21：00 ■入場料 無料
■内容 大人から子どもまで楽しめるステージやお楽しみ抽選会を実施。
屋台や縁日も出店予定。この機会に熊本競輪場を満喫してください♪



次回開催案内

※♡はガールズを含む開催

- 熊本 FII モーニング7 7 月 30 日(水)・31 日(木)・8/1 日(金)
- 熊本 FII ミッドナイト 8 月 18 日(月)・19 日(火)・20 日(水)
- 熊本 FII モーニング7♡ 9 月 17 日(水)・18 日(木)・19 日(金)